



# 京まよびいニュースレター

Newsletter

京都市教育委員会事務局生涯学習部

## 文化庁移転記念! 京都の文化を満喫しよう

令和5年3月に文化庁が京都に移転してきました。文化といえば、伝統芸能や音楽・美術などの芸術が思い浮かぶでしょうか。そのほかにも、衣食住をはじめとした暮らしや生活様式など人と人の生活に関わるすべてのことが含まれます。

門掃きや京ことばなどの暮らしの文化は、身近すぎて文化と意識しないことも多いかもしれませんね。

文化庁移転を記念して、京都市では様々な文化関連イベントが企画されています。この機会に、ぜひみなさんも文化にふれてみませんか。

### おすすめのイベント

#### 文化庁京都移転記念事業

文化庁の京都移転を記念した演奏や伝統芸能の披露、食文化の紹介など、日本文化の魅力を発信。

日 時：9月8日(金)～9日(土)

会 場：ロームシアター京都及び岡崎公園一帯

連絡先：文化市民局文化芸術企画課

TEL:222-4200

文化庁連携プラットフォームで検索!



#### 市民茶会

京都の学生が席主を務める、市民等を対象とした茶会を秋に開催。

日 時：9月下旬予定 初心者おすすめ



会 場：京都市役所(和室・正庁の間)  
※詳細・申込方法などはホームページにて。

連絡先：文化市民局文化芸術企画課 TEL:222-3119

#### 市民狂言会

昭和32年から、大蔵流茂山千五郎家・忠三郎家のご協力のもと、皆様に親しまれる狂言会を開催。

日 時：8月18日(金)14:00開演 初心者おすすめ

12月8日(金)、3月8日(金)19:00開演(各120分)

会 場：京都観世会館

申 込：京都芸術センター、チケットぴあ等で前売チケット発売。

S席4,000円

A席3,000円

高校生以下1,000円

ほか

連絡先：京都芸術センター  
TEL:213-1000



#### 京都モダン建築祭

京都で守り継がれてきたモダン建築を一斉に公開。パスポート購入者を対象とした建築の公開のほか、ガイドツアーや各種企画も実施予定!

日 時：11月2日(木)～11月12日(日)

会 場：京都市内各所(京都駅・七条、中京、北大路、西陣、衣笠・北野、御所西、岡崎等の各エリア)

申 込：公式サイト等でパスポートを購入。  
ガイドツアー一部は要申込。

連絡先：京都モダン建築祭事務局

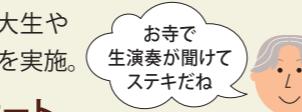
メール  
info@kenchikusai.jp



#### Kyoto Music Caravan 2023

無料

文化庁移転と京都市立芸術大学の新キャンパス移転を記念して、市内の観光地等で、京都芸大生や卒業生等による無料コンサートを実施。



##### (1) バロック室内楽コンサート

日 時：10月1日(日)14:00開演(60分)

会 場：くろ谷 金戒光明寺 御影堂



##### (2) 声楽アンサンブルコンサート

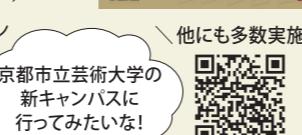
日 時：10月14日(土)

①14:00 ②15:30 ③17:00  
開演(各20~30分)

会 場：梅小路公園周辺5施設  
(鉄道博物館やホテル)

連絡先：京都コンサートホール

TEL:711-2980



他にも多数実施!  
京都市立芸術大学の新キャンパスに行ってみたい!



京都市社会教育委員からのメッセージ

## ～こころを満たす大切な文化～

令和5年3月開催の京都市社会教育委員会議では、「文化庁移転を契機とする文化力の向上・発信について」をテーマに協議を行い、委員から様々な提言をいただきました。その様子をお伝えします。

心を満たす、心の豊かさというものが文化だと思います。「文化は生きていくために必要な」と言う方がいるかもしれません、それは例えるなら食べ物を丸かじりしている状態です。そうではなくて、人間は食べやすくするために切ったり煮たりします。その行為の軌跡が文化だと思います。「綺麗だな」「おいしいな」と、人と人が話し合いながらつながっていくことが、文化の一番大事な役割ではないかと思います。



園部 晋吾 委員 (NPO法人日本料理アカデミー副理事長、山ばな平八茶屋主人)

良い文化を発信しても、受け取り手が成熟していない素通りしてしまうので、受け取り手を育てる、醸成する風土を作ることが大事です。また、伝統文化というと、敷居が高いと感じますが、それをいかに身近なところにもってくるかが大事だと思います。私は茶道をしていませんが、マグカップで抹茶をよく飲んでいます。まずは、気軽に馴染んでいけばいいのかなと思っています。

永田 紅 委員 (歌人、京都大学特任助教)



海外に行って初めて自分が日本の文化をよく知らなかったことに気付き、学び直したいと思う人が多くいます。自分で必要だと思うことが、文化の再発掘の大変なポイントではないかと思います。「文化を伝えたいから学びたい」など、自身の内から出る気持ちが大事だと感じました。

森口 真希 委員 (株式会社堀場製作所 理事 管理本部副本部長)



また、多くの委員から、「子どものときから様々な文化に触れる経験が大切」というご意見をいただきました。

京都市では、小学校での茶道体験、中学校での華道体験のほか、伝統産業製品の制作体験や京の伝統食を取り入れた給食の実施など、子どもたちが伝統文化に親しむ取組を、地域の方々のご協力を得ながら行っています。また、文化庁移転を記念し、令和5年度からは伝統文化のイベント情報をメールでお届けする「京伝統文化体験俱楽部」も始まりました。

詳細はこちる⇒

社会教育委員とは?… 社会教育法に基づき、生涯学習の計画の立案をはじめ、家庭・地域の教育力の向上や京都の豊かな学習資源の活用など、生涯学習全般に関し、教育委員会に助言を行う。

#### 秋からのおすすめのまなび「京力レッジ」

生涯学習事業として、20以上の大学・短期大学等が公開講座等を提供。昨年から、働く世代向けのスキルを高める「リカレント教育プログラム(※)」も新たに開講! あなたの生活スタイルに合わせて受講してみませんか。



受付: WEB・郵送等で8月8日～22日(必着)

※別途受付日程を設定

問合せ: 公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
TEL 353-9140 FAX 353-9121



#### 京都市生涯学習情報検索システム 「京まなびネット」

イベントや講座の情報、博物館などの生涯学習施設情報を検索できます。何か新しいことをはじめてみたいと思っている方は、ぜひ一度ご覧ください。



紙面への感想を  
メールやFAXで  
お寄せください。



#### 「京(みやこ)まなびいニュースレター」についての問合せ先

京都市教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習推進担当

京都市中京区富小路通六角下ル骨屋之町549 (元生祥小学校2階)

TEL: 075-251-0410 FAX: 075-213-4650 メールアドレス: shogaigaku@edu.city.kyoto.jp

京まなびいニュースレター第35号 令和5年8月発行